

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 特別選考制度入学試験問題

[小論文] 【社会科教育専攻】

解答上の注意

1. 社会科教育専攻の入学試験問題は、問題1～問題3があります。
出願時に届け出た研究指導・指導教員により、下記の表の解答すべき問題に答えなさい。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導教員名	解答すべき問題
社会科教育研究指導	池 俊介	問題 1－A・問題2
社会科教育研究指導	近藤 孝弘	問題 1－B・問題2
歴史学研究指導	高木 徳郎	問題 3－A
歴史学研究指導	大橋 幸泰	問題 3－B
歴史学研究指導	三村 昌司	問題 3－C
歴史学研究指導	岡本 隆司	問題 3－D
歴史学研究指導	石濱 裕美子	問題 3－E
歴史学研究指導	小松 香織	問題 3－F
歴史学研究指導	堀越 宏一	問題 3－G
歴史学研究指導	小森 宏美	問題 3－H
地理学研究指導	久保 純子	問題 3－I
地理学研究指導	箸本 健二	問題 3－J
地理学研究指導	山内 昌和	問題 3－K
政治学研究指導	遠藤 美奈	問題 3－L
経済学研究指導	熊谷 善彰	問題 3－M
社会学研究指導	若林 幹夫	問題 3－N
社会学研究指導	野上 元	問題 3－O

2. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
3. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
4. 問題用紙は「4枚」（本ページ含む）、解答用紙は「1枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔小論文〕 【社会科教育専攻】

問題 1 社会科教育研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、教員別に指定された A または B を選んで答えなさい。

1-A

「身近な地域」に関する学習の教育的な意義について述べなさい。

1-B

新高校教育課程が施行されて 2 年以上が経過したいま、さまざまな課題が見えてきたと思われる。「歴史総合」または「公共」を例にとり、次の改訂の際にどのような修正が求められるかを、その理由とともに述べなさい。

問題 2 社会科教育研究指導の志願者は、次の問いに答えなさい。

これまで自らが取り組んできた社会科教育・地理歴史科教育・公民科教育に関する実践（またはこれらと関連する内容の実践でも可）に即して、自分が重視してきた授業の内容・方法について説明しなさい。

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
[小論文] 【社会科教育専攻】

問題 3 歴史学、地理学、政治学、経済学、社会学の各研究指導の志願者は、表紙を参照のうえ、A～Oの中から教員別に指定された問題を選んで答えなさい。

3-A（歴史学研究指導 日本史1）

日本中世における公家政権と武家政権の関係について、その協調的側面と対立的側面の双方に触れながら、具体例を交えて論じなさい。

3-B（歴史学研究指導 日本史2）

近世日本の世俗権力と宗教勢力の関係について、近年の研究をふまえて論じなさい。

3-C（歴史学研究指導 日本史3）

「国民国家論」について、日本近代史に即して説明しなさい。

3-D（歴史学研究指導 東洋史1）

中国史上の公羊学について、特にその政治思想の特徴を具体的な事実 に即して論じなさい。

3-E（歴史学研究指導 東洋史2）

20世紀初頭、清朝とモンゴル、チベット地域との関係がどのように変化したのか、そのようになった歴史的背景について論じなさい。

3-F（歴史学研究指導 東洋史3）

ロシアによるクリミア領有権の主張を歴史的観点から批判しなさい。

3-G（歴史学研究指導 西洋史1）

ヴァイキングが建国した国家について、その具体的内容と、それがその後の社会に与えた影響を合わせて説明しなさい。

3-H（歴史学研究指導 西洋史2）

1990年の東西ドイツ統一に至る過程について論じなさい。

3-I（地理学研究指導 自然地理）

あなたがこれまでに取り組んだ卒論などの研究テーマと、大学院で行おうとする研究テーマについて、それぞれ研究の目的・意義、研究の方法、研究地域やデータの種類について説明しなさい。

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔小論文〕 【社会科教育専攻】

3-J (地理学研究指導 人文地理1)

2002年に施行された都市再生特別措置法（その後の改正法を含む）がその後の都市政策に与えた影響を、東京や大阪のような大都市と、地方都市とに分けて説明しなさい。

3-K (地理学研究指導 人文地理2)

現代日本における都市と農村の関係について、具体例を挙げながら論じなさい。

3-L (政治学研究指導)

学校におけるダイバーシティの問題を、憲法の観点から論じなさい。

3-M (経済学研究指導)

家計の資産構成が経済の安定と成長に与える影響について論じなさい。

3-N (社会学研究指導1)

社会における道徳的・倫理的な価値判断やそれにもとづく行為や活動と、社会学的な調査や認識、考察の関係について、具体的な事例をまじえて考察しなさい。

3-O (社会学研究指導2)

「暴力」または「紛争」に対する社会学的アプローチの可能性と限界という視点から、社会学という学問の特徴を解説しなさい。

▼ 裏面を使用する場合はここから記入すること

▲ ここまで